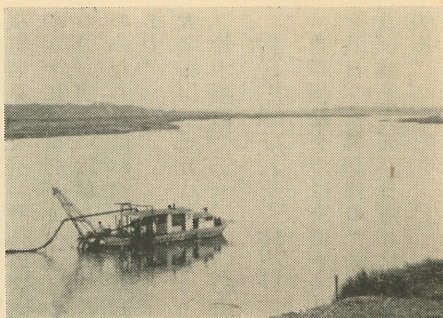


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和42年12月10日発行 第44号



すこやかに敬老会
米寿者に記念品

11月5日

町では十一月五日午前十時

から、東文間小学校で敬老会
を開催。米寿(八十八歳)の
おとしより五名に記念品を贈
り、長寿をお祝いしました。

この日は、町内のおとしよ
りのために観光バス三台を使
用し、会場までの便宜を計り
ましたので、七十歳以上の対
象者五百八十二名のうち三百
三十八名が参加し、会場は写
真のように超満員の盛況でし

た。

会はず、加納町長はじめ
来賓各位のお祝いのことばか
らはじまり、続いて待望の演
芸に移りました。

東京から招いた芸能人の舞
踊に、浪曲に、漫才に、ある
いは婦人会のかたがたの、い
たれりつくせりの接待に、過
去の苦勞もうち忘れ、参加者
ともども楽しい一日を過ごし
ました。



写真説明 上は芸能人の漫才

下は会場いっぱいのおとしより



○米寿のおとしよりは次のとおりです

- ▼ 大字横須賀 弓削はる 明治12年4月19日生
- ▼ 大字押戸 蜂谷しげ 明治13年3月3日生
- ▼ 大字福木 石塚隆之助 明治12年6月16日生
- ▼ 大字立崎 下村仙之助 明治12年10月10日生
- ▼ 大字惣新田 田口とく 明治12年5月22日生

利根町のし尿処理について

最近の住宅事情、国民の生活水準の向上等に伴い、し尿処理の問題は大きく変わろうとしており、汲み取りし尿の処理は、都市農村を問わず緊急かつ深刻な社会問題になりつつあります。そこでこの対策として、各市町村は、単独の処理施設を設置して運営することの困難から共同処理が考えられるわけであり、昭和39年に竜ヶ崎市、牛久町、河内村、取手町、藤代町、利根町の6か市町村による組合立のし尿処理場建設が計画され、昨年竜ヶ崎市板橋町に1日81キロリットルの処理能力をもつ近代的なし尿処理場を建設して操業を開始いたしました。本年江戸崎町、桜川村、東村、新利根村の4か町村が同敷地内に1日27キロリットルの処理能力をもつ処理場が建設され、去る7月1日を以って合併し、10か市町村で運営されることになりましたので利根町としては、し尿汲み取りを希望される方は直接下記業者に連絡すれば、汲み取りに来てくれることになっております。

なお、連絡できない方は次の日割りにより、厚生課衛生係りで受け付けて取り次ぎをいたします。

毎月 1日, 10日, 20日
午前9時から午後4時まで
(当日休日の場合は翌日)

汲み取り手数料は

- (1) 36リットル (1たる分) 50円
- (2) 18リットル (半たる分) 25円

ですので汲み取りの際直接業者にお支払い下さるようお願いいたします。

業者名	氏名	住所
○萩原清掃社	萩原三四郎	竜ヶ崎市田町3445 電話 竜(2) 1339
○竜ヶ崎清掃社	山田 政吉	竜ヶ崎市栄町4694 電話 竜(2) 0674
○河内清掃社	沼崎 武芳	河内村片巻153

〔注〕 ふん尿を下水道、河川、運河、湖沼、その他公共の水域に捨てることは禁止されております。もし違反すれば処罰されることがありますので御注意下さい。

感謝にかえて

「寄付金のお知らせ」

このたびのかわたから、利根町若草福祉会(身体障害者の会)に御寄付がございましたので、明るい話題として町内のみなさんにお知らせいたします。

大字布川三三五八の二

鈴木嘉昌 二一、〇〇〇円

若草福祉会で旅行

若草福祉会では去る十一月十八日、指導訓練のため鹿島及び銚子方面へ日帰り旅行を実施。

共同募金完了のお礼

「赤い羽根共同募金運動」は、社会人としての自覚に基づいて、社会全体が有機的に共同して行なう募金活動により、明るい住みよい町づくりと不幸な人たちのために役立てることをその目的とするものです。

従ってこの募金は、養老・更生・医療・乳児・母子家庭などの施設援護・地区福祉・各種施設の増改築費にあてられることが定められております。

町でも10月1日から実施いたしました。皆さま方のあたたかい御協力により、目標額を上回る優秀な成績をおさめることができました。厚くお礼を申し上げます。

なお、募金の実績につきましては、別表のとおり御報告申し上げます。

共同募金会利根分会長
利根町社会福祉協議会長
加納 久顕

昭和42年共同募金実績 (4地区)

地区別	目標額	達成額
布川	64,000円	60,275円
文	42,600円	45,650円
文間	46,300円	47,810円
東文間	51,100円	54,090円
合計	204,000円	207,825円

助けあいみんなそろってしあわせに

12月のくらしのメモ

▼火災予防：空気が乾燥しています。おそろしい火災シーズンです。絶対に火災をおこさぬよう気をつけましょう。火災は火の不始末による人災です。

▼歳末の防犯心得：十二月は一年中で犯罪がいちばん多い月です。ちよつとしたすきをねらわれます。窓のしめ忘れや夜間のひとり歩きなどには充分気をつけて犯罪を未然に防ごうではありませんか。

▼年賀状の扱い：十五日から二十八日まで。お早く。この際お宅の表札をはっきりした文字で書いておきましょう。町名番地も、できれば家族全員の名前もいれておいてください。

▼買い物：商店やデパートは年内無休ですが、早目に買い物をすませましょう。日曜日は混雑するから平日で、開店早々に行くとういっています。買い物はクリスマス、年末、お正月などに必要なだけメモしておいて、うかうかと買いたくないこと。

▼寒事：冬らしい寒さがやってきました。障子へ

剣友会へ大太鼓

十一月三日に寄贈式

十一月三日、文化の日に当たり、剣友会では今回、布川在任の鈴木文治御夫妻より大太鼓の御寄贈を受け、その寄贈式を来賓及び会員参列のもと



写真は 鈴木氏と大太鼓

に行ないました。剣友会は発足以来十九年、下から盛り上がった会で、青少年の社会教育の一端を剣道をとおして果たしております

ことは、皆さま御承知のことです。

鈴木御夫妻は、常々日本の前途を憂慮され、次代をなう青少年に非常に関心を持っておられたところ、剣友会が永年子どもたちのため、社会教育に尽くしていることに感ぜられ、約十年の間「寒げいこ」「土用げいこ」に物心両面にわたり、御支援を続けて

こられました。さらに今回は、剣友会永年の宿望でありますところの大

太鼓(十一万五千元)を御寄贈下され、私たちの感激これ以上のものではありません。私たちはこの御厚意に報いるためにも子どもたちともども一層努力を重ねたいと思っております

剣友会後援会長

鈴木 嘉昌

水道の防寒対策を忘れずに

十二月も半ばを過ぎると、いつ寒波に襲われるかわかりません。水道や井戸は、氷点下一度ぐらいでは凍ることは

ありませんが、氷点下三度以下になると凍結する場合があります。凍結するところは、地中からじゃ口までの部分です。早いうちにわらかぼるきれをよく巻きつけておきましょう。庭の草木の散水用に取り付けた水道はいちばん凍りつきやすいものですから御注意ください。

なお、パイプやじゃ口などが凍った場合は、熱湯は絶対かけないでください。かけるると必ず破裂しますから、ぬるま湯を徐々にかけて溶かすようにしてください。

事故が起こると修理するまでのあいだ、お互いに不自由しますので、各自でその防止策を施していただきたいものです。

への張り替え、ふすまのつくり、畳替えなど早目にすませたいものです。冬物衣類はもうすつかり整っていると思いますが、もう一度調べておきましょう。ついでに、すき間風を防いだり、カーテンを二重にするなどして防寒の工夫をこらし、暖かくお正月を迎える準備をいたしましょう。お子さんの散髪なども押しつもらないうちにすませましょう。

▼野菜の防寒貯蔵：冬越しの野菜類、ホウレンソウ、ニンジン、コマツナなどはさを立てたり、霜よけ、風よけをします。その年の気候によって違いますが、寒波のはげしい時は、とくに防寒が大切な仕事です。それからダイコン、ニンジン、ゴボウなど、冬の野菜貯蔵はぜひやっておきたいことです。地下水の低いところに埋めて、必要ときに掘り出すとよい。

▼お歳暮とクリスマスプレゼント：目ごろお世話になっている人たちや親しい友人などへの贈り物ですが、結局は心をこめたものということです。

「茨城100年」写真公募

昭和43年10月23日は、明治改元の日からちょうど100年にあたります。

明治100年を記念して、県では「茨城100年写真集」を編集発行するので、明治から現在まで、とくに第2次大戦直後までの県の歩みをあらわす写真を募集しています。

写真の範囲は、政治経済活動の変遷・文化風俗のうつり変わり、都市田園のうつり変わり・大きな災害事故・記念すべき構築物・100年の歴史に重要な役割を演じた人とその活動など。

締め切り 昭和43年3月31日

応募さき 水戸市三の丸茨城県民室広報第1係「茨城100年写真集」

写真を送る場合、撮影時期・場所・住所・氏名を明記してください。郵送料は写真返送の際お返しします。写真以外でも貴重な文献・物件を所有している場合は書面・電話などで住所・氏名・内容をお知らせいただければ出張撮影します。

写真はすべてお返しします。提供写真は取捨選択して、写真集に掲載、提供者名を付記します。掲載された写真の提供者へは、写真集が贈られます。写真集はB4版・64頁程度グラビア印刷です。もっとくわしく知りたい方は産業経済課の広報係までどうぞ。



胃の集団検診(レントゲン)のお知らせ

- あなたの胃の調子はいかがですか？ 胃は毎日休みなく働いているのに、大切にしない人が割合多いものです。
- 長い間胃の具合が悪いのにその場しのぎの手当てをしていると、消化の働きが悪く、そのために体力がおとろえて、色々の病氣にかかってしまうこともあるしあるときは、ガンのように早くみつければ良くなるのに、ついとりかえしのつかないことになる人もいます。
- 胃の調子をいつもよくするには、胃の悪い人はもちろん健康な人でも1年に1回必ず定期的にレントゲン検査を受けて、早めに正しい手当てをし、たちの悪い病氣などにかからないで、健康で明るい生活をおくりたいものです。
- 前回の検査で異状のなかった人もぜひ今回も検査を受けましょう。
- こんど43年2月に集団検診を行ないますが、これは胃の総合的な検査で、胃ガンの前ぶれをはじめ、胃かいよう、胃炎など13ぐらいの悪いところがわかりますから、希望者は締め切り日までにお申し込み下さい。

- ① 申し込みの締め切り日 43年1月20日
- ② 申し込みさき 役場厚生課衛生係
- ③ 料 金 250円(検診当日)

○検診人員が限られておりますのでなるべく早くお申し込み下さい。

商工会だより

◆十二月事業予定

五・六日 総合巡回指導
県指導課より来所。

十一日 青色決算説明会
午後一時より公会堂(竜ヶ崎
税務署)

二十日 青年部二十日会
午後七時 中宿集会所(常陽
銀行布川支店長を囲む会お
びスライド上映)

日時未定 青色決算個別指
導(竜ヶ崎税務署)

◆青年部二十日会始動開始
十一月二十日の会合で、青
年部は「びっくり市」(仮

称)を計画、来春一月末第一
回売り出しをすることに決定
商売を度外視して、利根町の
名物にしようとはりきってお
ります。名物になるまで三年
はかかるとのこと。皆さまの
暖かいご支援をお願いいたし
ます。

◆安田先生の講演から
十月六日に行なわれた経営
講習会の内容から、抜き書き
してお伝えします。

① 利根町の立地条件は、橋
で不利になっている。自分た
ちのため町ぐるみの努力がな

いと発展は望めない。
② 年間所得額の低すぎるこ
とが人口流出の原因である。

③ 屋号の変遷
江戸時代 出身地から、甲
州屋、江戸屋、和泉屋。
明治時代 印象から、正直
堂、もうからん屋。

大正・昭和 姓から、玉村
酒店、高野薬局。
現代では 扱う商品から衣
料、暮らしのセンター、飲み
物のストアーなど。

利根町商工会事務局

▽ 農集電話開通と.....△
▽ 有線放送について.....△
▽ 町からお知らせ.....△
現在、農村集団自動電話の
工事が進められておりますが
いわゆるこの「農集電話」は
電々公社が施工、経営するも
ので利根町管ではありません
農集電話加入希望者の便を
計り、受付事務などを行なっ
てお手伝いはしておりますが

歳末助け合い運動についてお願い

12月1日から歳末助け合い
運動が展開されております。
町内の恵まれない家庭にい
くぶんでも明るいお正月を迎
えることができますよう、本
年もまたこの運動を実施した
いと思っております。
つきましては「同情袋」を
お配りいたしますので、心か
らの御協力をお願いいたしま
す。

なお、昨年実施していたいへ

関係はありません。
あくまでも公社と個人との
随意契約ですので、誤解のな
いようお願いいたします。
従って農集電話に関係なく
有線放送は従前どおり運営し
てゆく方針ですから、今後と
も御利用下さるようお願いし
ます。

利根町長 加納 久頭

ん喜ばれた衣類のきよ出も同
時に行ないたいと思っております。
廃品にするにはもったいな
い。しかし、タンスの片すみ
にねかせておいても着る者が
ないなどの衣類がありましたら
ならばきよ出して下さるよう
お願い申し上げます。
利根町社会福祉協議会長
加納 久頭

今月の納税【12月】

- 固定資産税(第3期)
- 建物掛金
- 国民年金(第3期)
- (10・11・12月)
- 水道使用料
- 有線放送使用料

町勢	(昭和42.12.1現在)
世帯数	1,766
人口	8,757
男	4,279
女	4,478
発行所	利根町役場
町長	加納久頭
編集	産業経済課広報係
電話	〔利根〕(029768)9番69番
印刷	倉沢印刷株式会社